Hokkaido Research Organization

平成 28 年度
利用者・道民意見把握調査
調査結果報告書

道総研
地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

― 目　　次 ―

◆調査の趣旨、調査の種類・項目・対象者、回答状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

◆利用者意見把握調査【共同研究】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3

◆利用者意見把握調査【受託研究】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

◆利用者意見把握調査【課題対応型支援】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

◆利用者意見把握調査【技術開発派遣指導】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

◆道民意見把握調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13

◆アンケート様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

◆調査の趣旨

本調査は、道総研の第２期中期計画・年度計画（平成 27 年度）における「第２－３－（２）道民や利用者からの意見把握と改善」を踏まえ、道総研の研究、知的財産、技術支援などの各種制度を利用された方及び道民の皆様から幅広く意見を聴取し、その結果を業務の実施方法や運営の改善などに反映させることを目的に実施したものです。

◆調査の種類・項目・対象者

（１）利用者意見把握調査

	共同研究	受託研究	技術支援等
対 象 者	平成２７年度に北海道立総合研究機構（道総研）と共同研究を実施した大学、企業、団体等（平成２８年度に継続して研究を行っている機関を含む）	平成２７年度に北海道立総合研究機構（道総研）と受託研究を実施した大学、企業、団体等（平成２８年度に継続して研究を行っている機関を含む）	平成 27 年 10 月～平成 28 年 11 月に課題対応型支援、平成 28 年 4～11 月に技術開発派遣指導で道総研を利用された方。
調査方法	アンケート方式により実施した。		
実施期間	平成 28 年 10～12 月	平成 28 年 10～12 月	平成 28 年 6～12 月

※【各調査項目の説明】

〇共同研究

技術の向上や製品開発等を希望する企業等からの依頼により、道総研と企業等とが知識・技術・ノウハウ等を持ち寄り、共同で研究を行う制度

〇受託研究

道以外の行政機関や企業、団体等の外部機関からの依頼により、契約又は寄附により実施する研究

〇課題対応型支援

外部からの依頼に基づき、技術指導の実効性を高めるため、簡易的または短期的に試験、分析、測定、調査、評価等を実施すること（手数料を徴収）。

〇技術開発派遣指導（工業試験場のみ対応）

技術開発を行う中小企業者等又は地域の中核的な試験研究機関に対し、新製品・新技術の開発、製品の高付加価値化、生産工程の改善など技術開発等に継続的・計画的な取組が必要なものについて、産業技術研究本部の研究職員等を一定期間派遣（指導の日数が 20 日を超えるものに限る）し、技術的指導を行うこと（手数料を徴収）。

（２）道民意見把握調査

	イベント参加者	市町村、関係団体
対 象 者	道総研が実施したイベントに参加された方。	道内市町村、各種関係団体。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成２７年１０月～２８年９月	平成２８年３～４月

◆回答状況

（１）利用者意見把握調査

調査項目		配布数	回答数	回答率（%）
研究	共同研究	82	69	84
	受託研究	93	80	86
技術支援等	課題対応型支援	9	9	100
	技術開発派遣指導	3	3	100
合　　計		187	161	86

（２）道民意見把握調査

調査対象	回答数
道民向けイベント参加者	1,864
企業向けイベント参加者	729
市 町 村	179
関係団体	21
合　　計	2,793

※道民向けイベント
　公開デー、道民向けセミナー等
※企業向けイベント
　成果発表会、企業向けセミナー等

◆利用者意見把握調査【共同研究】

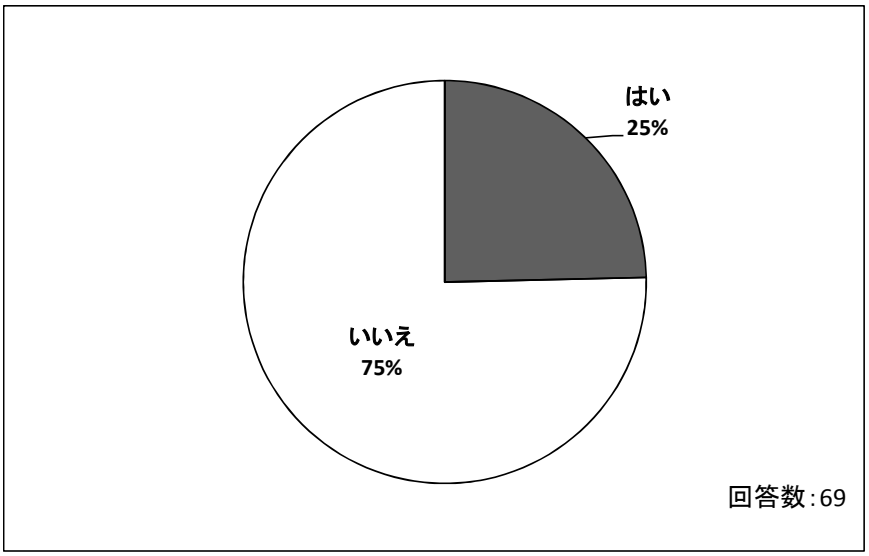
○調査対象

平成27年度に北海道立総合研究機構（道総研）と共同研究を実施した大学、企業、団体等（平成28年度に継続して研究を行っている機関を含む）

配布数	82
回答数	69
回答率（%）	84

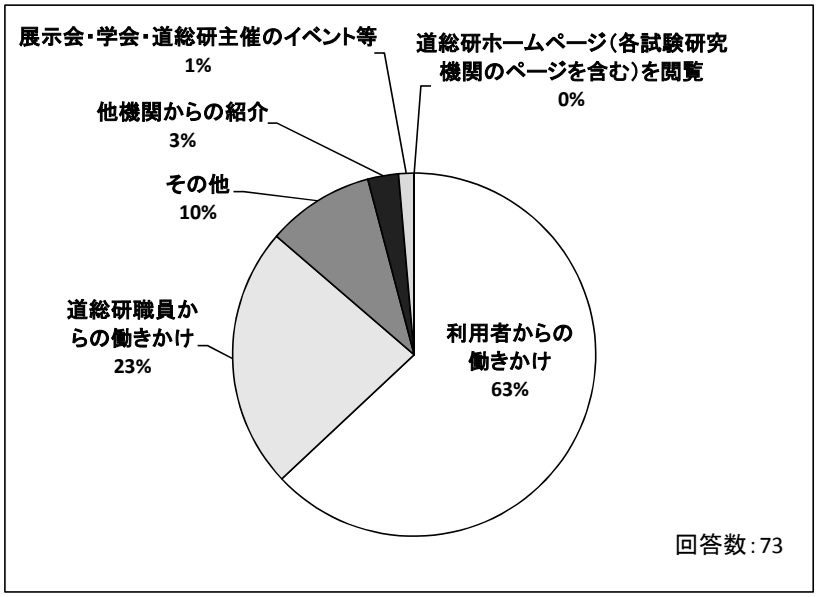
○調査結果

問1　共同研究を行ったのは初めてですか。



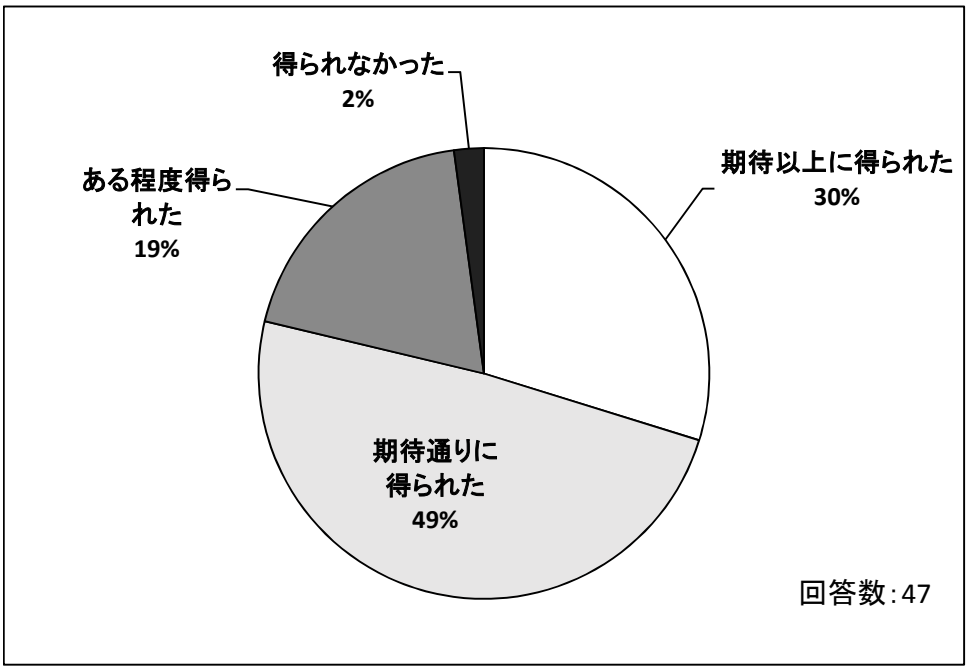
・回答機関の７５％が過去にも共同研究の利用実績があることがわかりました。

問2　今回の共同研究を開始したきっかけは何でしたか（複数回答あり）



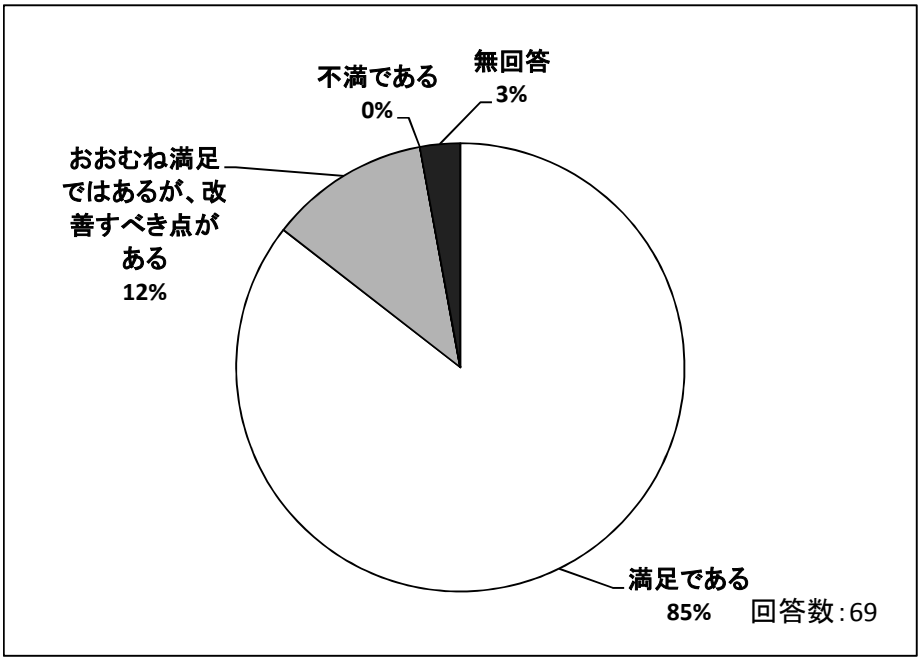
・利用者からの働きかけが、研究開始のきっかけとなった回答が６３％を占めました。また、道総研からの働きかけによって共同研究に至ったものが２３％あることがわかりました。

問３　今回の共同研究で期待した成果が得られましたか（平成27年度終了課題について）



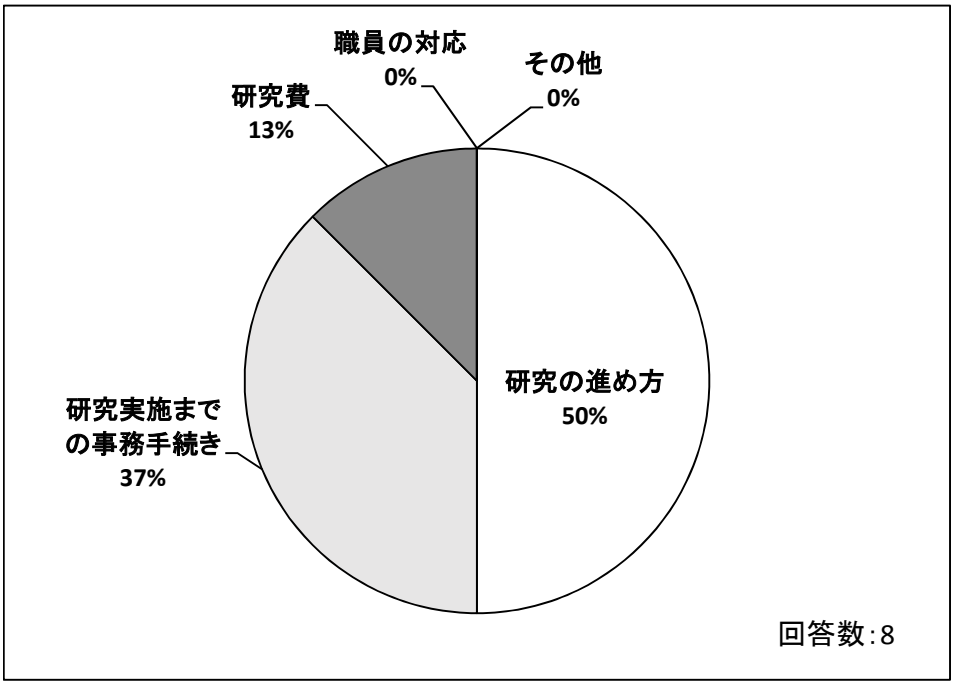
・「期待以上」「期待通り」を合わせて７９％の回答をいただきましたが、「ある程度得られた」「得られなかった」との回答もあったことから、今後の改善に努めます。

問４　共同研究に関する道総研の対応はいかがでしたか



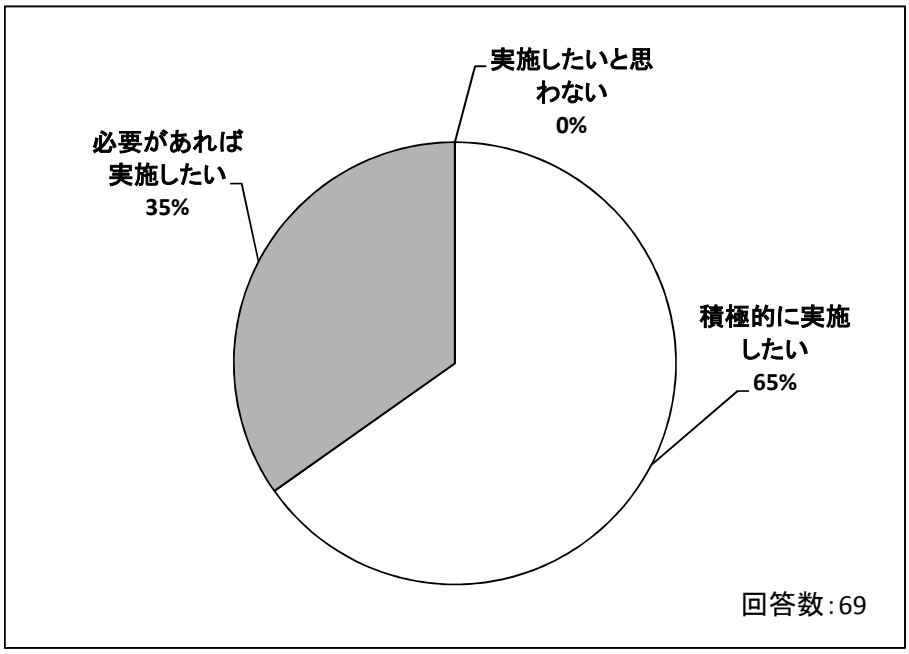
・道総研の対応については 85%回答が「満足」としていますが、「改善すべき点がある」とする回答が 12%ありました。

問５　問４で「おおむね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答　可）。



・改善すべき点としては、「研究の進め方」が半数を占め、次に「研究実施までの事務手続き」、「研究費」の順となりました。

問６　今後も、道総研の研究機関と共同研究を実施したいと思いますか。



・65%の利用者から積極的な共同研究の再実施を希望しているとの回答が得られました。「必要があれば実施したい」を含め、回答していただいたすべての利用者から再実施の意向を得ることができました。

◆利用者意見把握調査【受託研究】

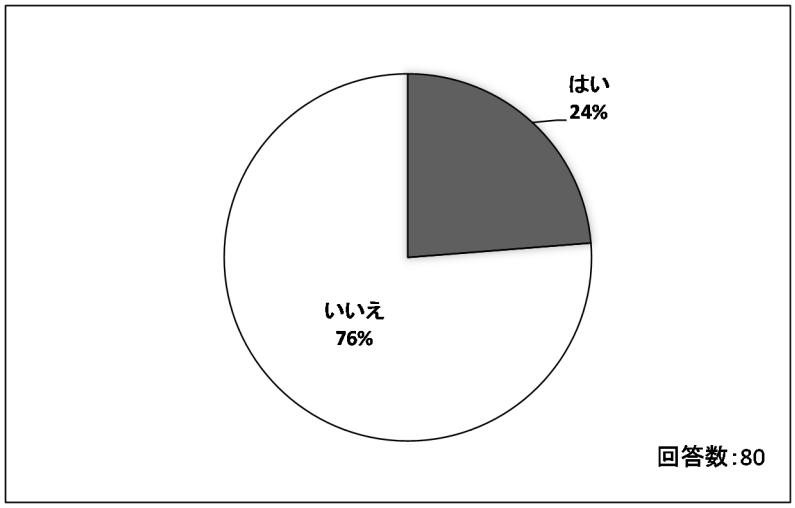
○調査対象

平成27年度に北海道立総合研究機構（道総研）と受託研究を実施した大学、企業、団体等（平成28年度に継続して研究を行っている機関を含む）

配布数	93
回答数	80
回収率（%）	86

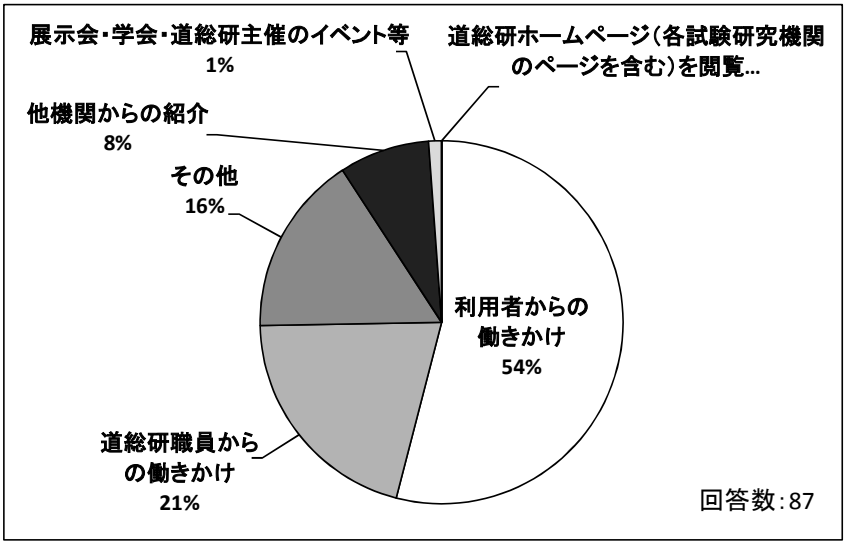
○調査結果

問１　受託研究を行ったのは初めてですか。



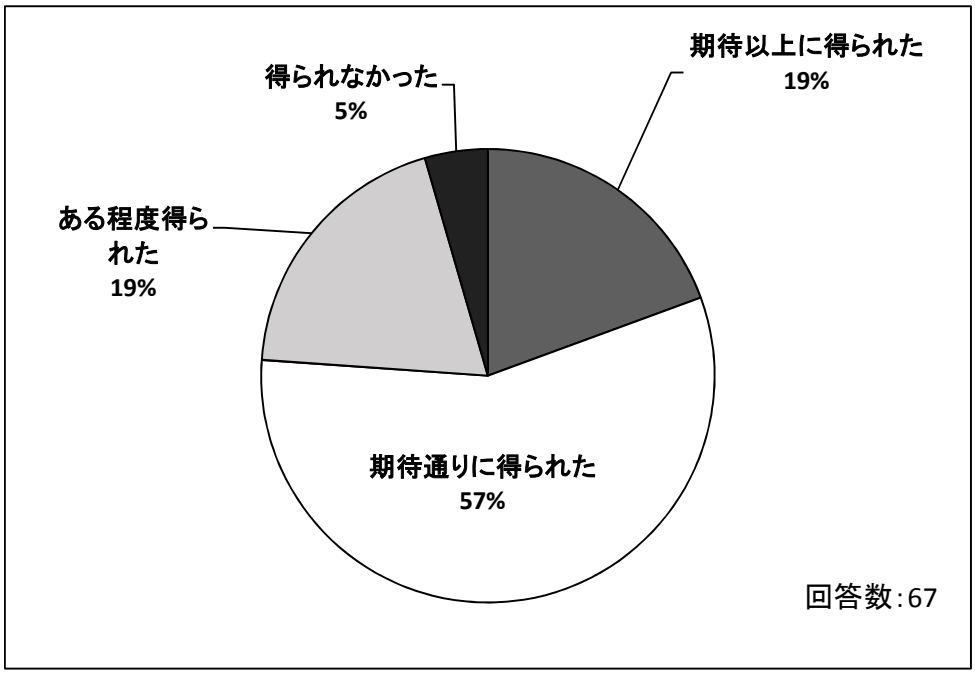
・受託研究を行った回答機関の７６％が過去にも利用実績があることがわかりました。

問２　今回の受託研究を開始したきっかけは何でしたか（複数回答あり）



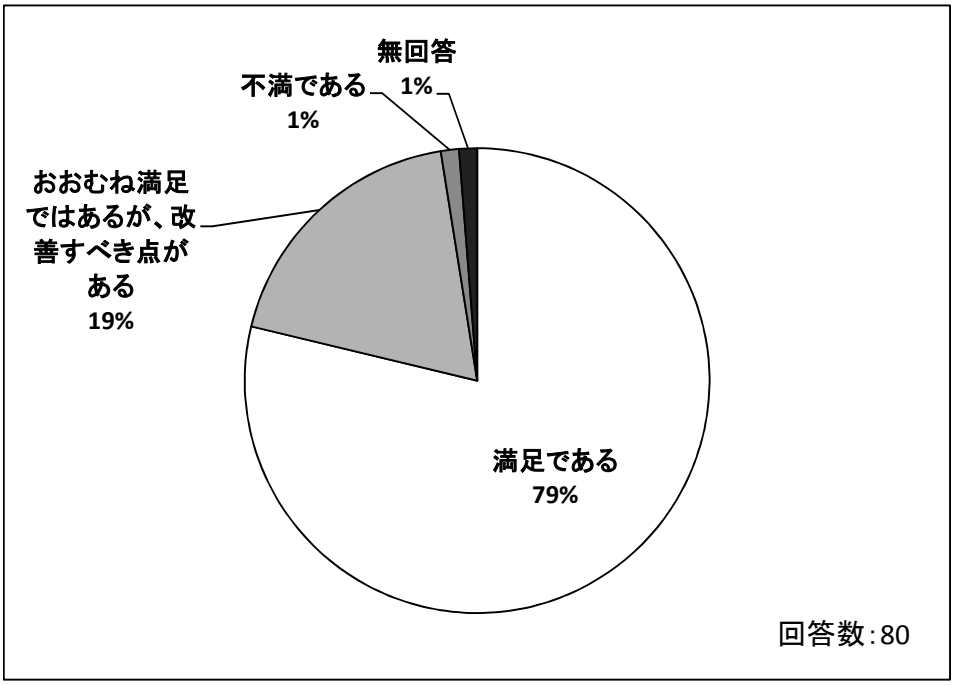
・　研究開始のきっかけとしては、利用者からの働きかけが５４％を占めました。また、道総研からの働きかけによって受託研究に至ったものが２１％あることがわかりました。一方、他機関からの紹介という回答も見られました。

問３　今回の受託研究で期待した成果が得られましたか（平成27年度終了課題について）



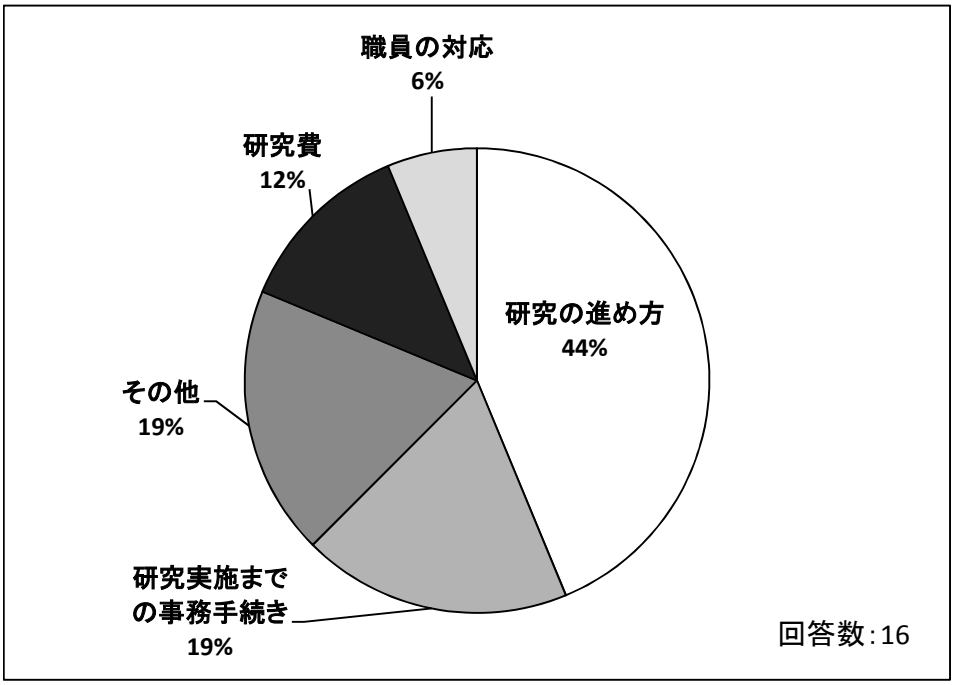
・「期待以上」「期待通り」を合わせて約７６％の利用者からの回答をいただきましたが、「ある程度得られた」「得られなかった」との回答もあったことから、今後の改善に努めます。

問４　受託研究に関する道総研の対応はいかがでしたか



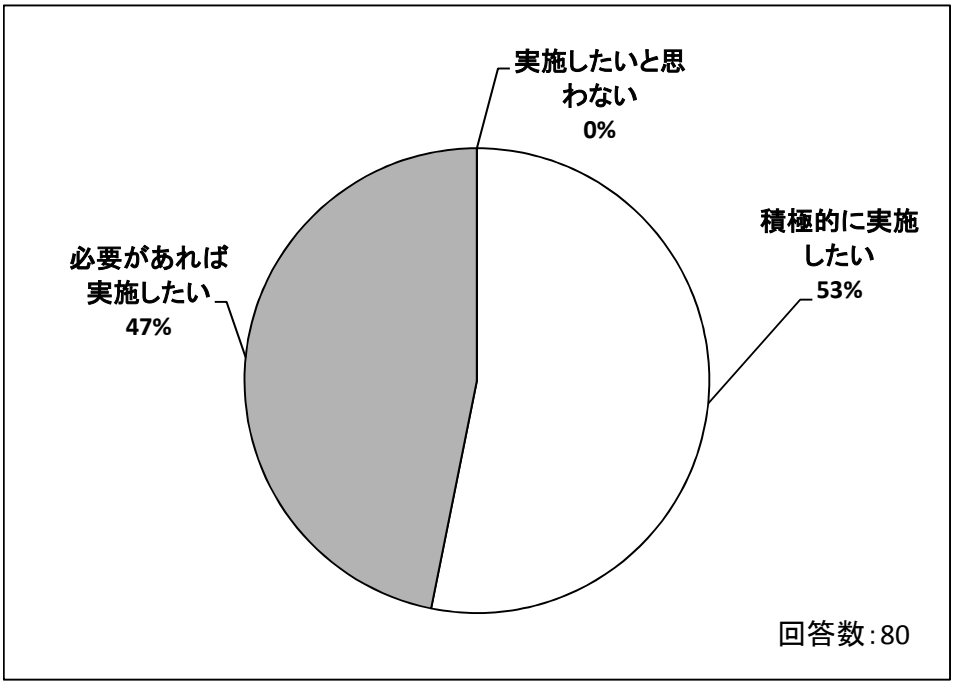
・道総研の対応については７９％近くの回答が「満足」としていますが、「改善すべき点がある」とする回答が１９％、「不満である」とする回答が１％ありました。

問５　問４で「おおむね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答　可）。



・改善すべき点としては、回答数の多い順に「研究の進め方」、「研究実施までの事務手続き」、「その他」、「研究費」、「職員の対応」となりました。

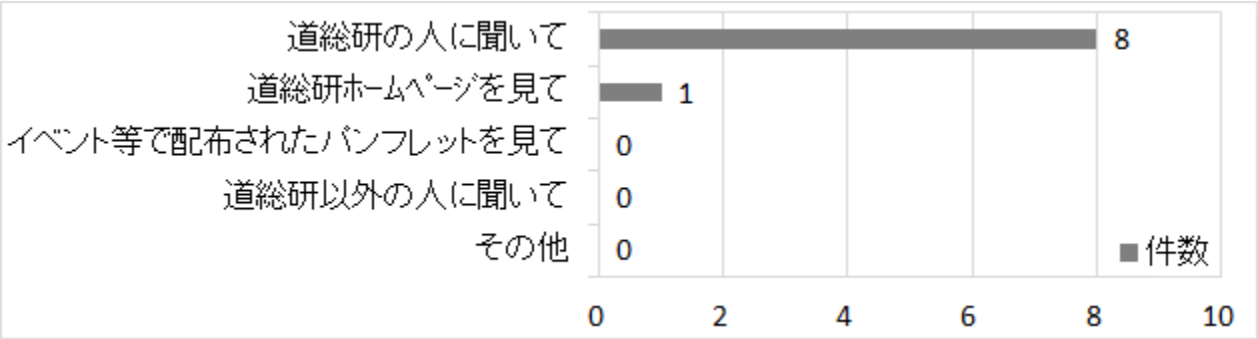
問６　今後も、道総研の研究機関と受託研究を実施したいと思いますか。



・53%の利用者から積極的な受託研究の再実施を希望しているとの回答が得られました。「必要があれば実施したい」を含め、回答していただいたすべての利用者から再実施の意向を得ることができました。

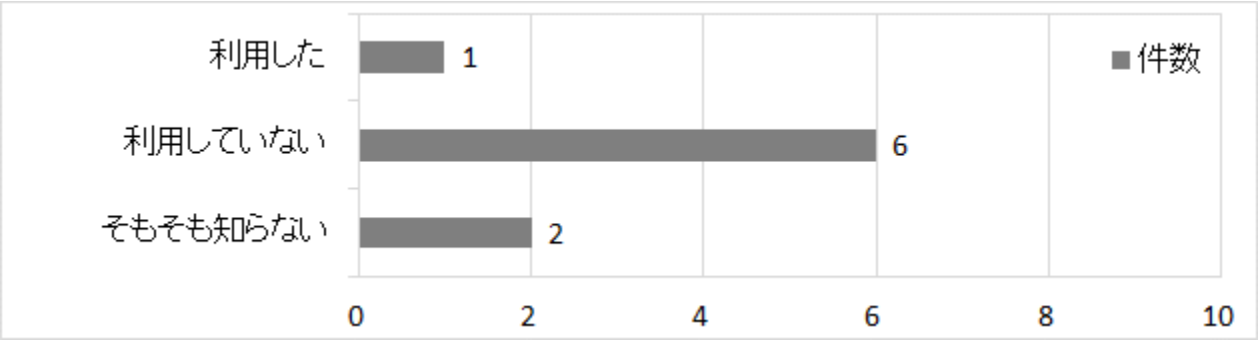
◆利用者意見把握調査【課題対応型支援】

○課題対応型支援を初めて知ったきっかけは何ですか。



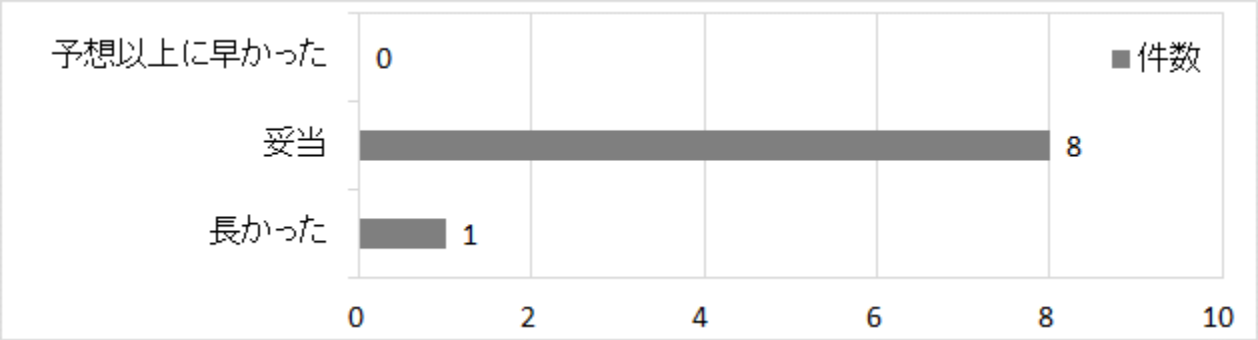
- 「道総研の人に聞いて」とする回答が８件で大部分を占め、「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」が１件でした。

○課題対応型支援の申込に当たり道総研のホームページをご利用になりましたか。



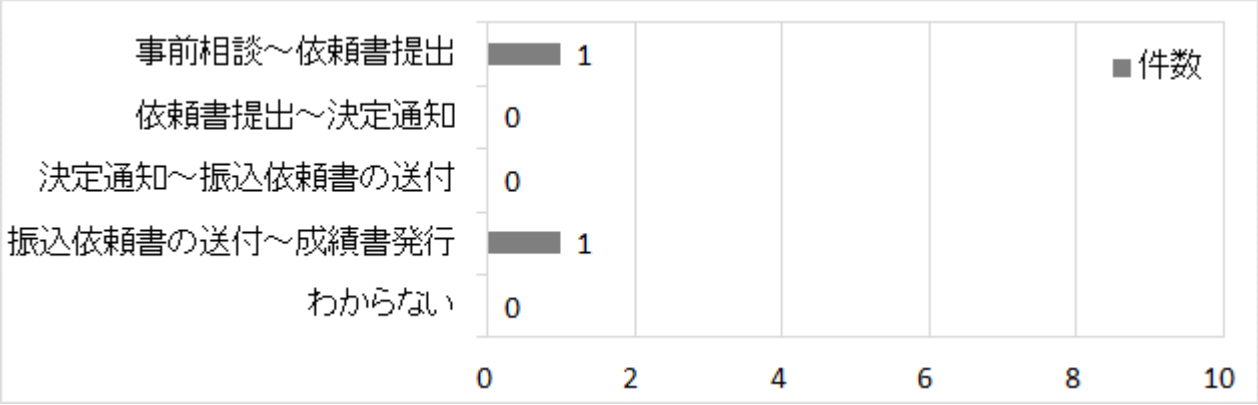
- 「利用した」との回答は１件で、「課題対応型支援のホームページがあることをそもそも知らない」を含め「利用していない」は合わせて８件で大部分を占めました。
- 「利用した」と回答した方に対し、ホームページの満足度（わかりやすさ、課題対応型支援ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、「満足」との回答が得られました。

○相談を始めてから成績書（報告書）を受け取るまでにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。



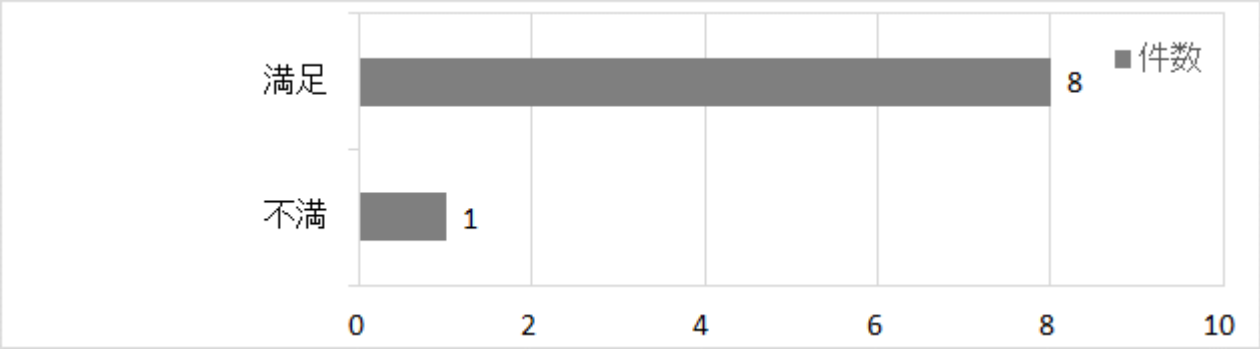
- 「かかった日数」は、20～240 日で、平均日数は 113 日でした（７社から回答）
- かかった日数の感想について、「妥当」との回答が８件で大部分を占めましたが、１社の方は「長かった」との回答を頂きました。

〇前問で「長かった」とお答えの方に伺います。具体的にどの手続の段階で長いと感じましたか。



・1 社から回答を頂き、「事前相談・調整～依頼書提出」、「振込依頼書の送付～成績書発行」までが長いとの回答を頂きました。

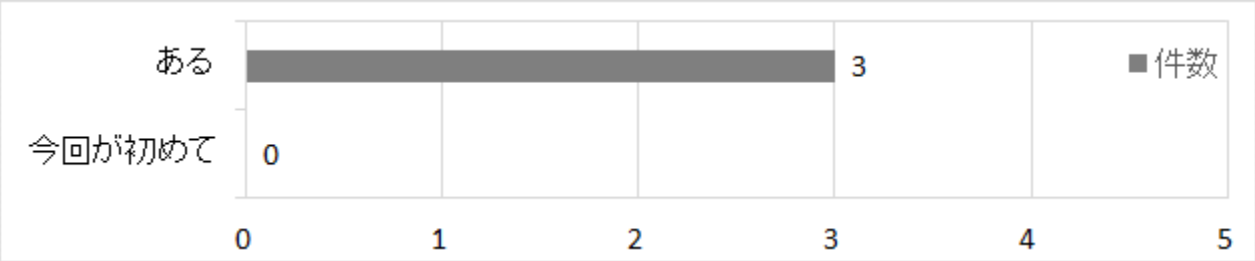
〇今回の課題対応型支援に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。



・総合的な満足度について、8 社から「満足である」との回答が得られましたが、1 社からは「不満である」との回答を頂きました。
・具体的には、「担当者との事前の打合せも十分に行われ、期待した支援を受けることが出来き、本制度を有効に活用できた」「今後も利用したい」「相談を行ってから手続きに至るまで時間が掛かった」「一連の手続きがもう少し簡略化されると良い」とのご意見・ご感想を頂きました。

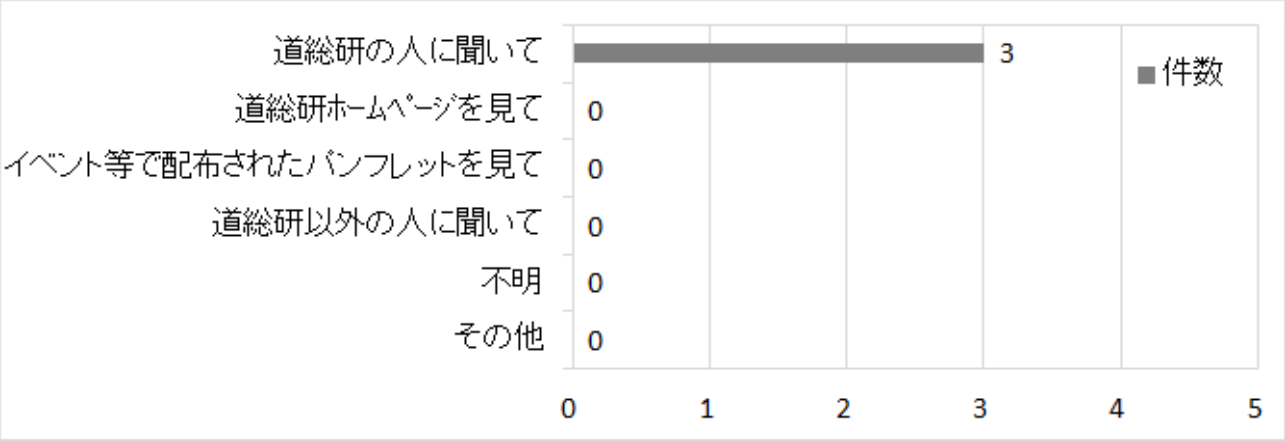
◆利用者意見把握調査【技術開発派遣指導】

○これまでに技術開発派遣指導を利用したことがありますか。



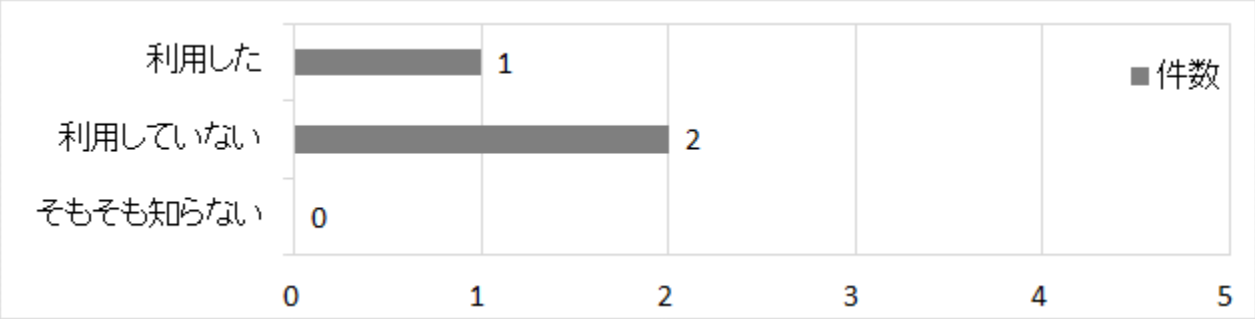
・全ての方が「（これまでに利用したことが）ある」との回答でした。
・利用頻度別では、「２回利用」された方が２社で、「15 回程度利用」が１社でした。

○技術開発派遣指導を初めて知ったきっかけは何ですか。



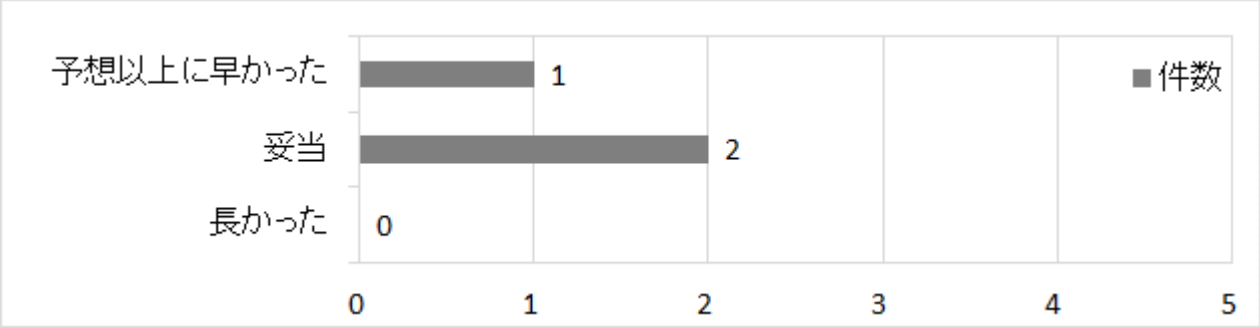
・全ての方が「道総研の人に聞いて」との回答でした。

○技術開発派遣指導の申込に当たり道総研（工業試験場）のホームページをご利用になりましたか。



・「利用した」との回答は１件で、「利用していない」は２件でした。
・「利用した」と回答した方に対し、ホームページの満足度（わかりやすさ、技術開発派遣指導ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、「満足」との回答が得られました。

〇相談を始めてから研究職員の派遣までにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。

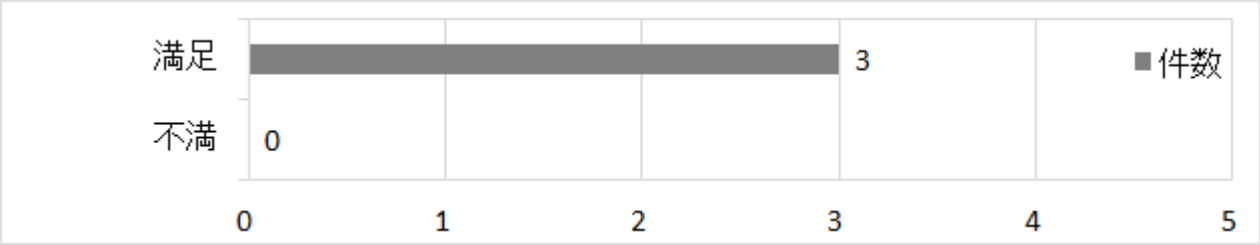


- 「かかった日数」は、30～50 日で、平均日数は 37 日でした（3 社から回答）
- かかった日数の感想について、「予想以上に早かった」が 1 社、「妥当」が 2 社で、「長かった」との回答はありませんでした。

〇前問で「長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか。

- 該当なし。

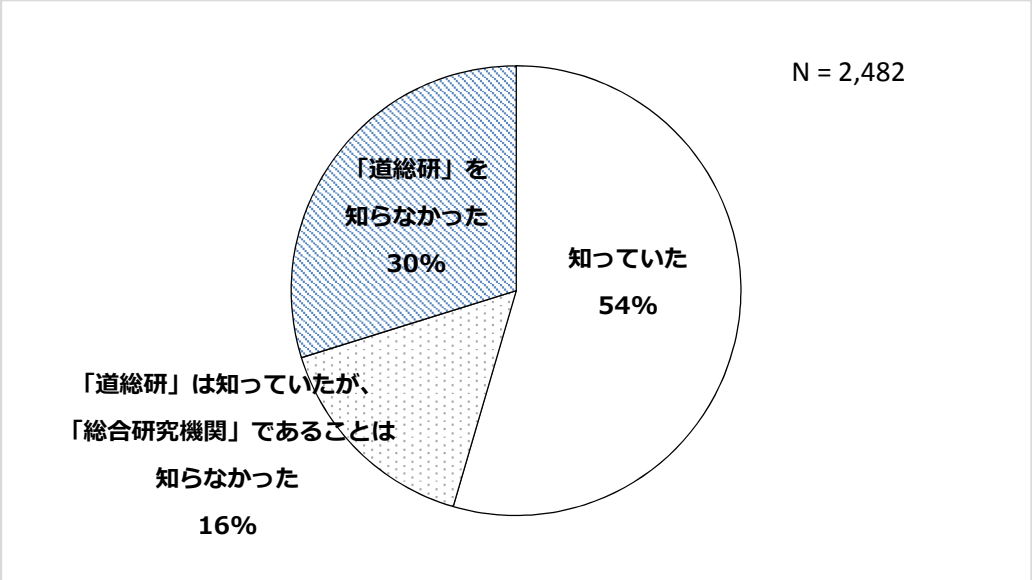
〇今回の技術開発派遣指導に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。



- 総合的な満足度について、全ての方から「満足」との回答を頂きました。
- 具体的には、「とてもありがたく利用させていただいております」との回答を頂きました。

◆道民意見把握調査

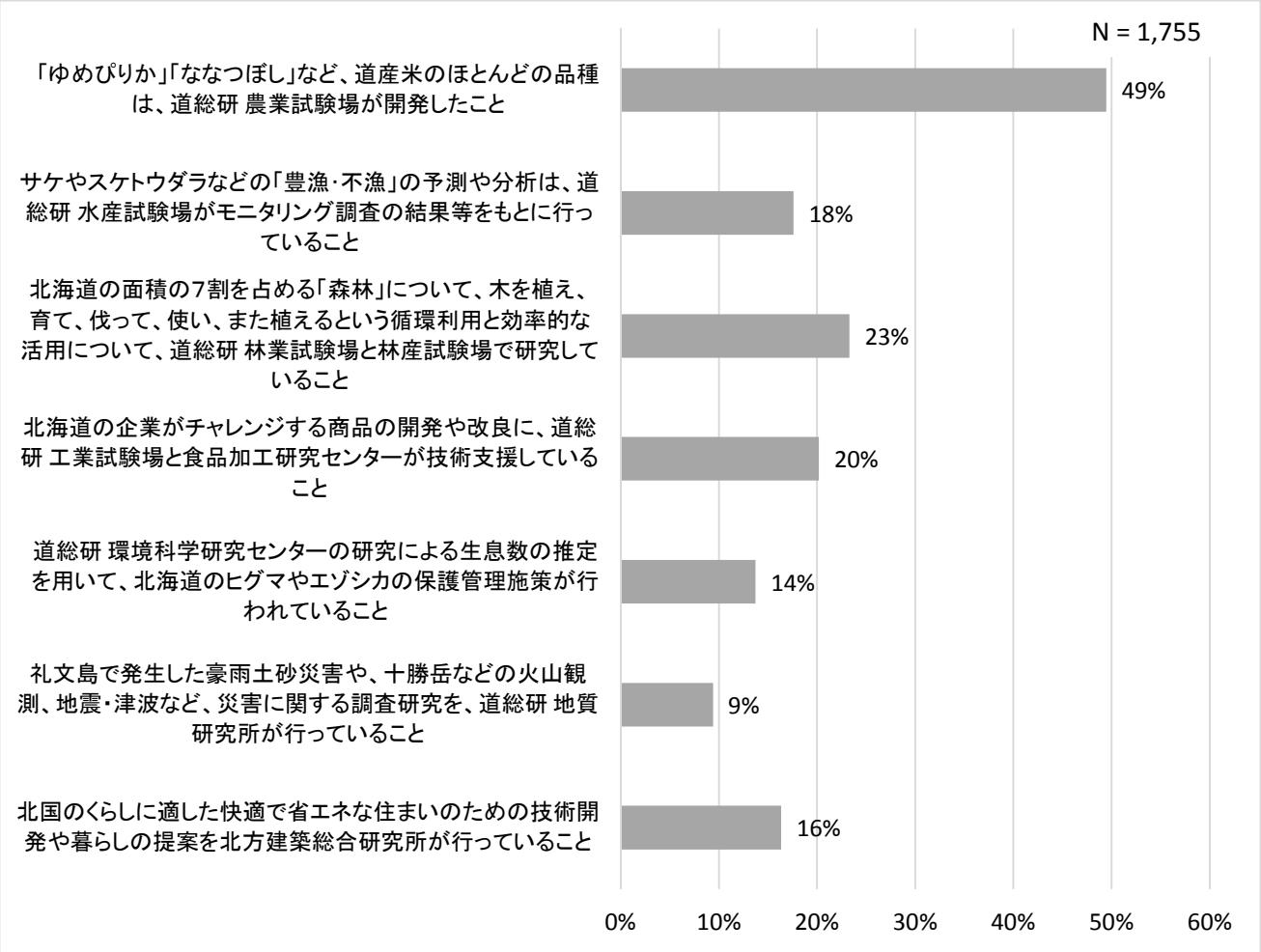
○「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う 22 の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）【各イベント来場者、市町村・関係団体共通】



- 道総研が総合研究機関であることの認知度（「知っていた」と回答した人の割合）は、約５４％でした。
- 道総研の認知度（「知っていた」及び「道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった」と回答した人の割合）は、約 70%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

【道民向けイベント参加者】

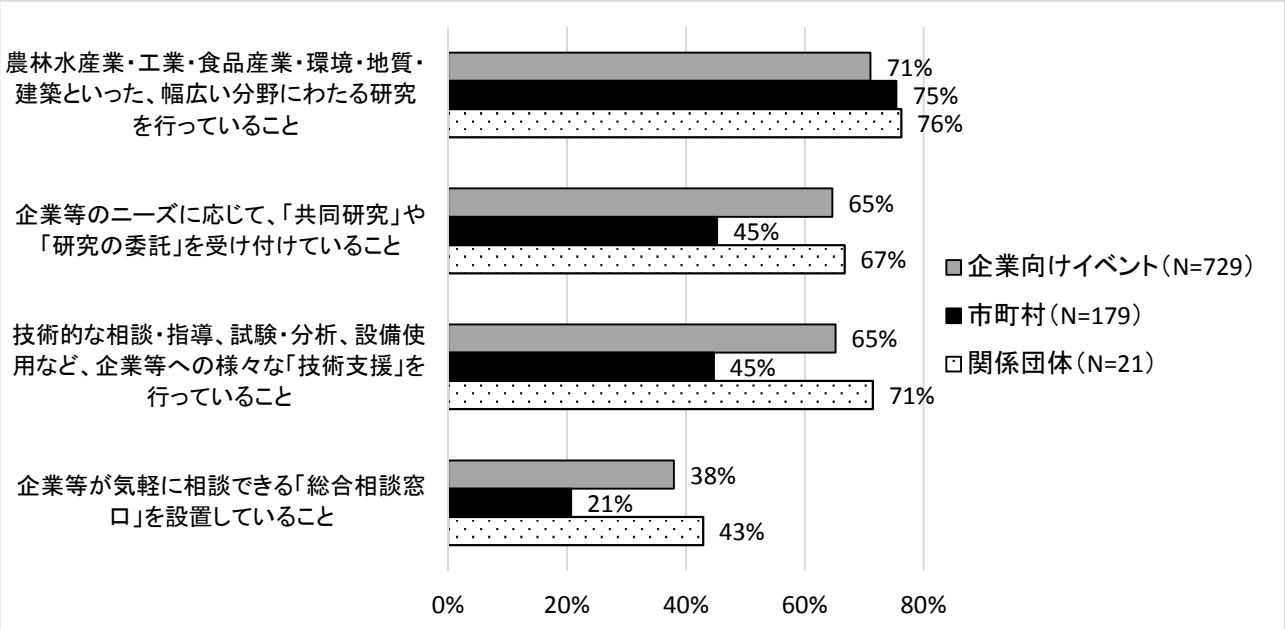


・最も認知度が高い取組は、「道産米の開発」で、約４９%でした。

・最も認知度が低い取組は、「災害に関する調査研究」で、約９%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

【企業向けイベント参加者、市町村・関係団体】



・最も認知度が高い取組は、いずれも「幅広い分野にわたる研究」で、企業向けイベント来場者が約 71%、市町村が約 75%、関係団体が約 76%でした。

・認知度が低い取組は、いずれも「総合相談窓口」で、企業向けイベント来場者が約 38%、市町村が約 21%、関係団体が約 43%でした。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道総研・利用者アンケート（共同研究）

【お願い】このアンケートは、平成 27 年度に北海道立総合研究機構（道総研）と共同研究を実施した大学、企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくことを目的とするものです。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用せず、個別の回答がわかる形での公表はいたしません。また、アンケートの提出の有無、回答内容によって、回答者および団体が不利益を被ることはありません。何卒、ご協力をお願いします。

該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

課題名　：

実施機関：

問１　共同研究を行ったのは初めてですか。

１．はい
２．いいえ

問２　今回の共同研究を開始したきっかけは何でしたか。

１．道総研職員からの働きかけ
２．貴機関からの働きかけ
３．展示会・学会・道総研主催のイベント等
４．道総研ホームページ（各試験研究機関のページを含む）を閲覧
５．他機関からの紹介（機関名：　　）
６．その他（　　）

問３　今回の共同研究で期待した成果が得られましたか（現在、継続実施中の方は問４へ）

１．期待以上に得られた
２．期待どおり得られた
３．ある程度得られた
４．得られなかった

上記の質問で「得られなかった」とお答えの方は、その理由を教えてください。

（理由をお書きください）

問４　共同研究に関する道総研の対応はいかがでしたか。

１．満足である
２．おおむね満足であるが、改善すべき点がある
３．不満である

【裏面に続きます】

問５　問４で「おおむね満足であるが、改善すべき点がある」「不満である」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答　可）。

１．研究実施までの事務手続き
２．職員の対応
３．研究費
４．研究の進め方
５．その他

（具体的な内容をお書きください）

問６　今後も、道総研の研究機関と共同研究を実施したいと思いますか。

１．積極的に実施したい
２．必要があれば実施したい
３．実施したいと思わない

上記の質問で「実施したいと思わない」とお答えの方は、その理由や内容を教えてください。

（理由をお書きください）

問７　共同研究に対するご意見があれば記入してください。

御協力、ありがとうございました。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道総研・利用者アンケート（受託研究）

【お願い】このアンケートは、平成 27 年度に北海道立総合研究機構（道総研）と受託研究を実施した大学、企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただくことを目的とするものです。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用せず、個別の回答がわかる形での公表はいたしません。また、アンケートの提出の有無、回答内容によって、回答者および団体が不利益を被ることはありません。何卒、ご協力をお願いします。

該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

課題名　：

実施機関：

問１　受託研究を行ったのは初めてですか。
　１．はい
　２．いいえ

問２　受託研究を開始したきっかけは何でしたか。
　１．道総研研究員からの働きかけ
　２．貴機関からの働きかけ
　３．展示会・学会・道総研主催のイベント等
　４．道総研ホームページ（各試験研究機関のページを含む）を閲覧
　５．他機関からの紹介（機関名：　　）
　６．その他（　　）

問３　受託研究で期待した成果が得られましたか。（現在、継続実施中の方は問４へ）
　１．期待以上に得られた
　２．期待どおり得られた
　３．ある程度得られた
　４．得られなかった
上記の質問で「得られなかった」とお答えの方は、その理由を教えてください。

（理由をお書きください）

問４　受託研究に関する道総研の対応はいかがでしたか。
　１．満足である
　２．おおむね満足であるが、改善すべき点がある
　３．不満である

【裏面に続きます】

問５　問４で「不満である」「不満はないが改善すべき点がある」とお答えの方は、その理由を選んでください（複数回答　可）。

１．研究実施までの事務手続き
２．職員の対応
３．研究費
４．研究の進め方
５．その他

（具体的な内容をお書きください）

問６　今後、道総研の研究機関に受託研究を依頼したいと思いますか。

１．積極的に依頼したい
２．必要があれば依頼したい
３．依頼したいと思わない

上記の質問で「依頼したいと思わない」とお答えの方は、その理由や内容を教えてください。

（理由をお書きください）

問７　受託研究に対するご意見があれば記入してください。

御協力、ありがとうございました。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道総研・利用者アンケート（課題対応型支援）

【お願い】
　このアンケートは、北海道立総合研究機構（道総研）が実施している課題対応型支援を利用した企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただこうとするものです。皆様のご協力をお願いいたします。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用いたしません。
　平成　　年　　月　　日に　　試験場に申込いただきました課題対応型支援につきましてご回答をお願いします。*（各試験場等で記載）*
　該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

問１　課題対応型支援を初めて知ったきっかけは何ですか（ひとつのみ選択）。

１．道総研の人に聞いて
２．道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て
３．成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て
４．道総研以外の人に聞いて
５．その他（　　）

問２　課題対応型支援の申込に当たり道総研のホームページをご利用になりましたか（ひとつのみ選択）。

１．利用した（問３へ）　　２．利用していない（問４へ）
３．課題対応型支援のホームページがあることをそもそも知らない（問４へ）

問３　問２で「１．利用した」とお答えの方に伺います。ホームページの満足度（わかりやすさ、課題対応型支援ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。

１．満足　　２．不満

（２．不満　の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

【裏面に続きます】

問４　相談を始めてから成績書（報告書）を受け取るまでにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。

かかった日数　　日（わかる範囲で記載してください）

１．予想以上に早かった（問６へ）　　２．妥当（問６へ）

３．長かった（問５へ）

問５　問４で「３．長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか（複数選択可）。

１．事前相談～依頼書提出　　２．依頼書提出～決定通知

３．決定通知～振込依頼書の送付　　４．振込依頼書の送付～成績書発行

５．わからない（時期の特定は困難、１～２の間又は全体的に長いと感じた等）

問６　今回の課題対応型支援に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。

１．満足　　２．不満

（２．不満の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

問７　その他、課題対応型支援全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば自由に記入してください。

御協力、ありがとうございました。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道総研・利用者アンケート（技術開発派遣指導）

【お願い】
　このアンケートは、北海道立総合研究機構（道総研）が実施している技術開発派遣指導を利用した企業、団体等の皆様から御意見をうかがい、今後の業務改善の参考にさせていただこうとするものです。皆様のご協力をお願いいたします。なお、アンケート結果については、本目的以外には使用いたしません。
　平成２８年　　月　　日に工業試験場に申込いただきました技術開発派遣指導につきましてご回答をお願いします。*（各試験場等で記載）*
　該当する番号に○をつけてください。記入箇所欄には、自由記載をお願いします。

問１　これまでに技術開発派遣指導を利用したことがありますか。
　１．ある（　　回程度）　　２．今回が初めて

問２　技術開発派遣指導を初めて知ったきっかけは何ですか（ひとつのみ選択）。
　１．道総研の人に聞いて
　２．道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て
　３．成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て
　４．道総研以外の人に聞いて
　５．以前から利用しているため、知ったきっかけは不明
　６．その他（　　）

問３　技術開発派遣指導の申込に当たり道総研（工業試験場）のホームページをご利用になりましたか（ひとつのみ選択）。
　１．利用した（問４へ）　　２．利用していない（問５へ）
　３．技術開発派遣指導のホームページがあることをそもそも知らない（問５へ）

問４　問３で「１．利用した」とお答えの方に伺います。ホームページの満足度（わかりやすさ、技術開発派遣指導ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。
　１．満足　　２．不満

（２．不満　の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

【裏面に続きます】

問５　相談を始めてから研究職員の派遣までにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。

かかった日数　　日（わかる範囲で記載してください）

１．予想以上に早かった（問７へ）　　２．妥当（問７へ）

３．長かった（問６へ）

問６　問５で「３．長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか（複数選択可）。

１．依頼～決定通知　　２．決定通知～振込依頼書の送付

３．振込依頼書の送付～研究職員の派遣

４．わからない（時期の特定は困難、１～２の間又は全体的に長いと感じた等）

問７　今回の技術開発派遣指導に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。

１．満足　　２．不満

（２．不満の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

問８　その他、技術開発派遣指導全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば自由に記入してください。

御協力、ありがとうございました。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

道民向けイベント
（公開デー・道民向けセミナー等）

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問１】　「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

１．「ゆめぴりか」「ななつぼし」など、道産米のほとんどの品種は、道総研 農業試験場が開発したこと
２．サケやスケトウダラなどの「豊漁･不漁」の予測や分析は、道総研 水産試験場がモニタリング調査の結果等をもとに行っていること
３．北海道の面積の７割を占める「森林」について、木を植え、育て、伐って、使い、また植えるという循環利用と効率的な活用について、道総研 林業試験場と林産試験場で研究していること
４．北海道の企業がチャレンジする商品の開発や改良に、道総研 工業試験場と食品加工研究センターが技術支援していること
５．道総研 環境科学研究センターの研究による生息数の推定を用いて、北海道のヒグマやエゾシカの保護管理施策が行われていること
６．礼文島で発生した豪雨土砂災害や、十勝岳などの火山観測、地震・津波など、災害に関する調査研究を、道総研 地質研究所が行っていること
７．北国のくらしに適した快適で省エネな住まいのための技術開発や暮らしの提案を北方建築総合研究所が行っていること

【問３】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆年齢　10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ ８０代～
◆性別　男 ・ 女　◆お住まいの市町村
◆職業　会社員・団体職員・自営業・公務員・教職員・アルバイト・学生・専業主婦・無職・その他(　　)

ご協力ありがとうございました。
※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

企業向けイベント
（成果発表会・企業向けセミナー等）

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問１】　「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

１．農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
２．企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
３．技術的な相談・指導、試験・分析、設備使用など、企業等への様々な「技術支援」を行っていること
４．企業等が気軽に相談できる「総合相談窓口」を設置していること

共同研究や技術支援のお問合せも、**「総合相談窓口」**へお寄せください！

【問３】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆年齢　10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ ８０代～
◆性別　男 ・ 女　　◆事業所等の所在地
◆業種　農業・漁業・林業・製造業・卸売小売業・建設業・ｻｰﾋﾞｽ業・金融業・行政・教育・研究・その他（　　）

※ご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は、連絡先をご記入ください。

（企業・団体名）　　（記入者のお名前）

（電話番号またはメールアドレス）

ご協力ありがとうございました。

本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構

市町村・関係団体

「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を〇で囲んでください。

【問１】　「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（１つのみ）

１．知っていた
２．「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
３．「道総研」を知らなかった

【問２】「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

１．農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
２．企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
３．技術的な相談・指導、試験・分析、設備使用など、企業等への様々な「技術支援」を行っていること
４．企業等が気軽に相談できる「総合相談窓口」を設置していること

共同研究や技術支援のお問合せも、**「総合相談窓口」**へお寄せください！

【問３】「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆自治体・団体・企業等の名称：
◆記入者の所属・職・氏名：

※ご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は、連絡先をご記入ください。

（電話番号またはメールアドレス）

ご協力ありがとうございました。

本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。